

映画「ひまわり」

2013年1月全国公開

製作・上映にご支援を

沖縄・小学校米軍機事故描く

児童ら17人が犠牲になった53年前の沖縄県うるま市・宮森小学校米軍ジェット機墜落事故の証言を元にした映画「ひまわり」が、1月から全国各地で上映される。沖縄復帰40周年を記念し、戦争と基地、武器のない世界をつくり出すことを願って製作を進めている。おおさか医科・歯科九条の会は、製作協力券(鑑賞券)の購入(10千円)を会員に呼びかけている。



映画は、1959年6月30日、うるま市の住宅街に米軍機が墜落し、炎上しながら小学校の教室に激突した悲劇を描く。児童11人、住民6人が亡くなり、重軽傷児童154人、住民56人の被害を出した実際の出来事だ。米軍普天間基地や欠陥輸送機オスプレイ配備などの問題が山積するなかで、作品を通して沖縄県民の深い悲しみや基地問題、平和の尊さを訴える。

タイトルの「ひまわり」は、事故の直前、犠牲になった児童の一人が担任にひまわりの花をプレゼントしていたというエピソードからつけた。出演・長塚京三、須賀健太、能年玲奈、福田沙紀、鈴木裕樹ら。監督・及川善弘、脚本・大城貞俊。

協力券の購入を希望する会員は、大阪府歯科保険医協会九条の会「フェイスブック」に登録してください。会の活動や講演会情報などを掲載しますので、ぜひご覧ください。
http://www.facebook.com/osakakakajiji

2013年新年号 会員投稿を募集

機関紙新年号への会員投稿・写真を募集しています。掲載された方には図書カード(3000円分)をお送りします。左記応募案内に沿ってご応募ください。

【投稿】700字以内、顔写真を同封ください。①趣味②日常臨床のこと③新年に思うこと④エッセイや俳句⑤旅行記⑥干支(巳)に関すること⑦映画・書評・お店紹介⑧震災・原発問題など

【写真】新年や冬にまつわる風景・人物写真など。簡単な説明と撮影の日付を。サービス版以上4つ切り以下。

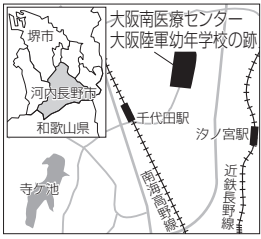
※原稿は、郵便やFAX(06-6568-0564)、メール(akira_kn@doc-net.or.jp)で新聞部まで。12月7日(金)必着。

大阪の戦跡

② 機関紙協会大阪 坂手崇保

河内長野市

南海高野線千代田駅から国立病院機構大阪南医療センターへ突き当たるように湾曲した道路が延びる。病院正門を入って右側の植え込みに「大阪陸軍幼年学校の跡」があり、「太平洋戦争の頃、この地を千代田と呼び、俊英の少年達が全国



から競い集った。彼らは十五歳という若き日に家郷を離れ、青春のすべてを投じて、厳しい学問と訓練に身を委ねたのである。彼らはここで国家への忠誠を学んだ。一刻も刻まれている。大阪陸軍幼年学校は世界的軍縮傾向のなかで一旦は廃止されていたが、皇紀2600年に当たる1940(昭和15)年、楠木正成

「陸軍幼年学校の跡」碑が医療センター入り口横の植え込みにある(右)



敗戦直後、毒ガスのドラム缶が捨てられた寺ヶ池、今は市民憩いの公園だ(下)



軍国に青春投じた俊英たち

の居城近くの千代田村(現・河内長野市)に建てられた。千代田村も道路もこのとき造られた。役人が地主に「畏れ多くも天皇陛下の軍隊がこの地に幼年学校をお建てになる。権利書と実印を持って集まれ」と触れて歩き、半ば強制的に土地を収用した。

敗戦までの6年間で陸軍兵士の卵約1200人を育てて送り出した。楠木正成幼年時代の学問所で、南朝ゆかりの地でもある観心寺。正成は「天皇親政」を掲げた後醍醐天皇を助けて鎌倉幕府と戦った。600年もの時を経て、明治維新の後には忠臣の鏡としてもはやされた。第二次世界大戦中は戦意高揚、忠君愛国の精神高揚運動のため多くの国民が動員され、楠木公首塚への参詣と、そこでの忠君の誓いに利用された。

旧日本軍は毒ガスを大量に製造し、アジア各地や国内各所に配備・保管していた。敗戦直後の45年8月20日ごろ、堺市金岡にあった旧陸軍輜重部隊(しちようたい)補給部隊)が毒ガスの処分を迫られ、トラックで運び10数本のドラム缶に入れた毒ガスを寺ヶ池に遺棄した。この年9月には、何も知らない住民が池に浮かんだ缶の口をあけて用水路に流したので、魚獲りをしていた大人1人が死亡、子ども2、3人の体に水痘ができる事件が起こった。48年10月になってやっと米軍が池から引き上げて処理した。(つづく)

協会行事案内

電話 06-6568-7731
お申し込みは ファクス 06-6568-0564

情報化社会 知っています職員は備えが大切、雇用トラブル対応法

日時 11月11日(日) 午前10時〜正午
会場 保険医会館 定員 50人
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)
会費 会員・会員家族3千円、未入会者1万円

11月度生涯研修 外傷歯の治療

日時 11月18日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 中原寛和氏(近畿大学医学部口腔外科准教授)
会費 会員3千円、未入会者1万円

大阪府東部・北部・南部地区 解禁後の「かに食べに行こう」日帰りバスツアー

日時 11月23日(金・祝) 午前8時〜午後7時
行き先 久美浜温泉(京都府京丹後市)
集合場所 難波8時、梅田8時30分 定員 45人
会費 1万円、高校生以下6千円

在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る研修会

日時 12月1日(土) 午後7時〜9時
講師 小正裕氏(大阪歯科大学高齢者歯科学講座教授)
内容 ①高齢者の心身等の特性②口腔機能の管理③緊急時対応等
会場 M&Dホール
会費 千円 定員 100人(要事前申し込み)
共催 日本老年歯科医学会関西ブロック
※修了証を発行します(途中入退場者には発行できません)。参加は大阪府歯科保険医協会会員本人に限ります

大阪市西部地区 歯内療法成功の鍵Part 4

日時 12月2日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 木ノ本喜史氏(大阪大学歯学部臨床教授・吹田市開業)
会費 会員無料、未入会者1万円

南河内地区 患者トラブルの最近の傾向とその対処法

特に「接遇」では対応できない事例に関して
日時 12月13日(木) 午後6時〜8時
会場 保険医会館5階会議室
講師 尾内康彦氏(大阪府保険医協会事務局次長)
会費 会員・会員家族無料、未入会者1万円
定員 50人

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会行事などは本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。